



(財) 山梨県国際交流協会機関誌

# yamanashi

日本語 / English / Português Bi-monthly Newsletter

Vol. 11, No. 4

10月/11月号, October/November, outubro/novembro '06



## INDEX

青少年国際協力スタディーツアーレポート .....	2
JICA特集 国際協力 JICAボランティア - 青年海外協力隊を目指して - .....	4
Outono em Yamanashi: é tempo de <i>koyo</i> . .....	5
Dia Internacional da Amizade - um brinde à amizade! SAWADEE KHA - diário de bordo do "study tour" à Tailândia. ....	6
Yamanashi Life Guide The season of autumn leaves .....	7
New Arrival 国際交流員紹介 YIA事業報告 International Friendship Day .....	8
Cooking@Home メキシカンディップ「グワカモレ」 .....	9
県内事業紹介! .....	10
YIA Event Calender .....	11

青少年国際協力スタディーツアー一行。タイ王国カンペンベツ山岳民族福祉開発センター関係者の皆さんとともにクロンラン国立公園にて。

(詳細は、本文2-3ページの青少年国際協力スタディーツアーレポートをご覧ください。)

The youth international cooperation study tour. The photo was taken at the Khlong Lan National Park, with people from the Hilltribe Welfare and Development Centre (HWDC) in Kamphaengphet, Thailand.

Grupo participante do "study tour" à Tailândia organizado pela YIA e JICA. Foto tirada com membros do Centro do Bem-estar e Desenvolvimento de Hill no Parque Nacional de Khlong Lang, na província de Kamphanengphet.

# 「青少年国際協カスタディーツアー」レポート

8月1～6日の6日間、国際交流協会の事業として5年振りに復活したスタディーツアーでタイ王国を訪問しました。この研修の目的は、青年海外協力隊の活動やスラムの視察、そして現地の人たちとの交流を通して国際協力に対する理解を深めてもらうことです。

参加したのは高校生9名と引率の指導者5名の計14名。2回の事前研修で協力隊やスラムについての知識、簡単なタイ語も勉強し、いざタイへ。

## カンペンペット県で 青年海外協力隊の活動視察

ひとつめの目的、青年海外協力隊 久間隊員を訪問するため、スコタイ遺跡から100kmほどの町、カンペンペット県に向かいます。

久間隊員は村落開発の職種でカンペンペット県社会開発センターに配属されていますが、その活動は多岐にわたっています。山間民族の女性たちが作る伝統的な手工芸品の付加価値を上げ、収入向上のための指導をしたり、障害者家庭を訪問してリハビリや自立のための支援をしています。

久間さんの案内でまず訪問したのが、ヤオ族の住むスウィチー村です。村の女性たちが暑い中、わざわざ民族衣装を着て迎えてくれました。1軒の家庭を訪問させていただくと、そこにはブロック造の質素な外観とは不釣り合いな立派なテレビとオーディオがありました。バンコクに出稼ぎに行っている息子さん夫婦が送ってくれたもので、地元の収入ではなかなか買えないそうです。生活レベルが向上してきたとはいえ、まだまだ地域間の所得格差は大きいようです。



次に向かったのはバーンブローママーサマキッ小学校。全校生徒だけでなく、保護者や近所の人まで集まって熱烈的な歓迎を受けました。山間民族の子どもたちも民族衣装で迎えてくれました。ここでは授業の様子を見せてもらったり、子どもたちの歌や踊りの披露があったりと、校長先生のご厚意により盛りだくさんの交流プログラムが用意されていました。中でも感激したのはゴールデンシャワーの木を植樹したことです。一人一人の名前がタイ語で書かれたプレートの前に1本ずつ植えました。4～5年後には黄色いきれいな花を咲かせるということで、いつの日かまた訪れようと心に決めた団員たちでした。

最後に、昨年のチャリティークリスマスの際にみなさんからいただいたおもちゃをプレゼントし、学校を後にしました。



午後は、久間さんが支援しているガーウさん、シリボンちゃんと一緒に国立公園になっているクロンランの滝へ行きました。ガーウさんは、生まれてから26年間寝たきりだったのですが、久間さんや他の協力隊員によるリハビリテーションのおかげで座れるようになり、シリボンちゃんも学校に通えるまでに回復したそうです。近くに住んでいながら、滝を訪れるのは生まれて初めてというふたりのうれしそうな顔を見て、協力隊の人たちが過酷な生活環境の中でもがんばれるのは、この笑顔があるからなんだろうと思いました。

■「タイ人の優しさにもものすごく感激した！こんなに心からうれしかったのは久しぶりだった。」by まっちゃん

■「ヤオ族の手芸品をみんなに見せて、タイというかヤオ族のすばらしい伝統を教えてください。」by ゆか

■「今日一番見たのは、笑顔と人の優しさで緑でした。」by りゅーしょー

## バーピッピム大学訪問

8月4日はバンコクでのプログラム。午前中はバーピッピム大学を訪問し、日本語学科の生徒さんたちとの交流です。3～4名のグループに1名ずつが入り、日本語の授業に参加させていただきました。最初は緊張していた私たちも、タイのみなさんの優しさでフレンドリーな対応にすぐにうち解けることができました。グループ対抗のクイズ大会では、「タイのアパートには台所がない」「目玉焼きは油で揚げる」などの文化の違いもわかり、とても楽しい授業でした。それにしても、みんな日本語がとても上手でアイドルに詳しいのには驚きました。KAT-TUN全員のフルネーム、言えますか？

■「緊張してた私に積極的に話しかけてくれたり、お菓子を運んでくれたり、ご飯を買うときは辛い物を選んでくれたり…うれしかった。」  
b y まゆみ

■「タイでこんなにモテるなら日本に帰りたくなかった。」  
b y じゅんや



■「スラム街は衝撃的でした。空気が重くて、喋ることもできず、写真も撮ることもできず、ただ夢中で細くて暗い道を歩くだけでした。自分の住んでいる世界とは全く違ってました。」  
b y あすか

■「テレビや扇風機など意外とそろっていて想像してたよりちゃんとした生活を送っているようだったけど、細い道などには大量のゴミがあって衛生面ではまだまだ厳しいところがあるんだなと思った。」  
b y はるな

■「スラムの空気は初めての感じだった。日本でもホームレスの人の生活を見に行ったことがなかったので、初めての体験だった。つらい気持ちでした。今まで知らなかった世界を見ることができたという面では嬉しかった。」  
b y さりー

■「スラム街におかれた人々の状況や環境を決して不幸だな、かわいそうだなと思っはいけないと感じた。だから、何か物、お金を支援すればいいというものではないと思った。」  
b y まき

## スラム訪問

午後からは、バンコクYMCAが支援しているスラムを訪問しました。駅の近くの路地裏で、建物はしっかりしていますが、ゴミが散乱しているうえ日当たり、風通しも悪く、衛生状態が非常に悪い生活環境です。仕事を求めて地方から出てきた人たちが住んでいますが、わずかながらですが政府からの援助もあり、家賃も払っているそうです。「住民の入れ替わりが激しい」という説明に、より良い生活環境に移れる人がいる反面、新たに地方から出てくる人がいるという現実を知りました。

畳1畳ほどのスペースに住んでいる老女は、カメラを向けると服を整えて微笑んでくれました。もし自分が逆の立場だったら、貧しい生活を見物に来た外国人観光客からカメラを向けられたら、きっと怒るか顔を隠すでしょう。ここに暮らす人たちは(タイの人たちみんなかもしれないが)自分を蔑んだり他人を蔑んだりすることなく、たとえ金銭的には貧しくても心は豊かなのだと感じました。



参加者それぞれが様々な思いを胸にした6日間でした。特に高校生にとっては、目の当たりにしたスラムの現実には衝撃だったようです。その夜のミーティングでは「学校にコンピュータを入れるくらいならスラムの人を支援してほしい」「大学生に『なぜスラムなんかに行くの?』と言われた。同じ国のことなのになぜ無関心なんだろう」といった感想があり、ショックで泣き出してしまう生徒もいました。

「でも、みんなの学校に外国の人が来て、ホームレスの視察に行くって言ったらどう思う?」という問いかけに言葉を失う生徒たち。宮川団長からも「私が若い頃は甲府にもあいうところがたくさんあった。」というお話しがあり、日本にとっても自分たちにとっても、決して無関係ではない現実だと痛感しました。

タイは途上国の中ではかなり豊だと思います。私が前回訪問した8年前よりすこしづつ、でも確実に生活レベルが向上していると感じました。世界にはもっともっと貧しい国もたくさんあるし、困っている人たちもたくさんいる。今回の体験を通して、自分たちができることを考えるきっかけにしてもらえることを願っています。

現地の人々と同じ言葉を交わし、共に生活しながら開発途上国の国づくりのために協力するJICAボランティアたち。派遣期間は原則として2年間、現在も世界60か国以上の国々で青年海外協力隊やシニア海外ボランティアとして様々な分野において活動しています。山梨からもこれまでに200人以上が参加しており、現在も20人以上が世界のさまざまな国においてそれぞれの分野で日々汗を流しています。

今回はJICA特集として、現在活中の皆さんが青年海外協力隊への参加にいたるまでの経緯をご紹介します。

1. 派遣国（職種） 2. 参加動機 3. 何故その職種を選んだか 4. 自己アピール 5. ウィークポイント 6. 解決法、試験対策 7. 国際協力に取り組んでみたい方へのアドバイス

### 1. ルワンダ（村落開発普及員）

2. 現場から国際協力におけるニーズを探る 3. 私自身特定の技術を持っていないこと、実際の活動において一番柔軟性があり、活動の可能性の幅が広いことが理由  
4. 国内、海外においてのボランティア経験 5. 積極的に勉強していたが、技術も経験もないところが自分の弱みであった。 6. 上記の弱点はまだ解決できず、むしろ、協力隊にてその弱みを克服していきたいと思っていることを素直にぶつけた。面接では、どうしてそう思うのか、どうしてチャレンジしたいのかというところをはっきりと伝えるようにした。  
7. 応募を迷っていたら、とりあえずいろんな人から話し聞いてみてください。いろんな話が聞けるとと思います。その話を聞いてからでも、結論出すのは遅くありませんよ

### 2. シリア（幼稚園教諭）

2. 楽しそうだったから。違う国の子どもたちにも出会ってみたかったから。 3. 幼稚園教諭として働いていたので自分の経験を生かせると思ったから。 4. 明るさ、自分の得意分野を思いっきりアピールした。 7. 沢山の経験を持つ、たくさんの人が協力隊に参加しているいろんな話を聞けて楽しいです。思い切って参加してみたら、きっと楽しいことも多く自分の力になるとと思います。



### 3. マラウイ（理数科教師）

2. 教育に興味があり、開発途上国の援助を少しでも手伝いたかった。 3. 自分が持っていた能力が一番適していると考えたから。 4. 熱意 5. 語学があまり得意でなかったこと 7. 事前説明会に参加し、自分の興味が本当であるか確認した上で参加すること。

JICAボランティアについての詳細はこちらへ  
独立行政法人国際協力機構 <http://www.jica.go.jp/>

### 4. ケニア（自動車整備）

2. 世界にふれたかった事と国際協力事業を続ける為のステップにしたかった。  
3. 5年間山梨で自動車整備の仕事をしてきたから 4. ネパールでの経験したことなど、自分の技術について得にアピールした。 5. 語学に不安を感じた。 6. 中学英語の復習、健康管理 7. 協力隊OBの人たちに相談してください。

### 5. ドミニカ共和国（小学校教諭）

2. 海外を旅したときに人の優しさに触れることができ今度そういった中で一緒に働きたいと思った。 4. 自分の前向きさと、素直さ 7. 協力隊に参加しようとする人は、みな生き生きと輝いていると思います。そういった人たちの中で生活するのは、自分にとって良い刺激となるのではないかと思います。

### 6. パラグアイ（小学校教諭）

2. 先輩で協力隊に参加された方の話を聞いて、異文化の中で0から自分の持つ技術を伝え、達成したことに感動した。 5. JICAや協力隊の事業を断片的にしかなかったので、どのように展開していくかが不安だった。新卒だったので経験が少ないことが不安だった。 6. インターネットや資料などを収集して情報を得た。受験時には自分のできることを精一杯ぶつけた。自分の考えをまとめたり、面接の練習をした。 7. 「やってみたい」と思っていたことがだんだんと実現されてくるととてもワクワクして楽しいです。応募しようとしていて、また興味のある方、少し不安もあるかと思いますが自信を持って、どんどんアピールしてみたら良いと思います。協力隊を通して多くの刺激が得られるのではないかと思います。



さあっ！聞いてみよう。  
『体験談＆説明会』 青年海外協力隊

10月14日（土）午後2時～4時  
11月1日（水）午後6時半～8時半

詳細お問い合わせは JICA推進員 雨宮まで  
山梨県立交流センター（甲府市飯田2-2-3）  
Tel.055-228-5419 Fax.055-228-5473  
[jicadpd-desk-yamanashiken@jica.go.jp](mailto:jicadpd-desk-yamanashiken@jica.go.jp)

お客様の“満足”が、  
アド井上の主力商品です。

アド井上はヴァンフォーレ甲府を応援します！



印刷全般 ホームページ作製 データ作製・管理  
その他、“困ったこと”のお手伝い

株式会社 アド井上

〒409-3845 山梨県中央市流通団地3-4-5  
TEL055-273-6141・FAX055-273-6144  
URL <http://www.mdf.co.jp/inoue>



Yamanashi Life Guide:

# The season of autumn leaves

*Koyo* (red leaves) represent the arrival of autumn just as *Sakura* (cherry blossom) do for the spring. We are really lucky because we live in a country where nature displays its magnificence before settling down into winter's sleep. As days shorten and temperatures become chilly, the greens of summer are transformed into the colorful autumn of reds, golds, and oranges before they all fall off the trees. In some special places, the views are truly breathtaking. Make sure that you visit one of the *koyo* spots with your family or friends.

**Mid Oct - early Nov.**

- Yatsugatake Kougen (Hokuto City)
- Daibosatsu (Koshu City)
- Nishizawa Valley (Yamanashi City)
- Taba Valley (Tabayama Village)
- Hosan (Nirasaki City)
- Sanogawa (Nanbu Town)
- Yamanakako (Yamanakako Village)
- Doshi Valley (Doshi Village)
- Koyobashi (Hokuto City)
- Hirogawara (Minami Alps City)

**Late Oct - mid Nov.**

- Shosenkyo (Kofu City)
- Fukushigawa Valley (Nanbu Town)
- Koyodai (Narusawa Village)
- Kawaguchikohan (Fujikawaguchiko Town)
- Saruhashi (Otsuki City)
- Ryumon Valley (Koshu City)
- Ashigaw Valley (Fujikawaguchiko Town)
- Oshiro Valley (Minobu Town)
- Honmyoji-no-oicho (Minobu Town)
- Inagako (Minami Alps City))



## New Arrivals

8月より、山梨県国際交流協会に台湾生まれでニュージーランド出身のリー イーメイさんが新たに国際交流員として加わりました。9月5日からスタートの外国文化講座NewZealand Cultureを担当しながら今後さまざまな機会を通して皆さまとお会いしていきます。どうぞよろしくお願いします！

Kia Ora! (キオラ!) マオリ語でこんにちは。初めまして、ニュージーランドからまいりました李亦眉(リー イーメイ)と申します。8月から国際交流員として山梨県国際交流協会で働き始めました。私は台湾で生まれましたが、15歳の時に家族4人でニュージーランドに移住しました。2000年に、私が通っていたネルソン女子高校の姉妹校である大阪女子高校で一年間の留学生生活を体験しました。本当に素晴らしい経験でした。

この度、JETプログラムのおかげでもう一度日本に来ることができました。私にとって日本は伝統的な魅力と近代的な魅力の両方を持っていると感じます。山梨県にくる前は、山に囲まれていることと富士山がすぐそばにあることしか知りませんでした。しかし今は『どっちの料理show』の大ファンとして、山梨は果物及びワインが有名ということもわかりました。

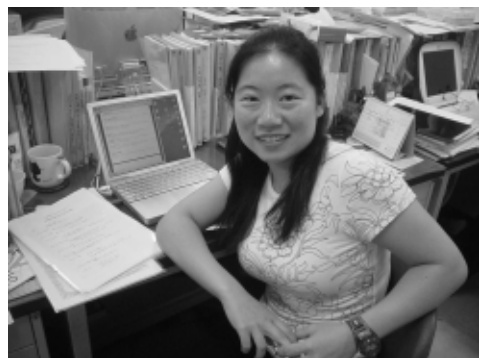
まだまだ山梨の中でも行ったことがないところばかりですが、これから楽しみにしています。もし迷っている私を見つけたら、助けてくださいね！

## Kia Ora

Hello everyone, my name is Yi-Mei Lee. I started working as a CIR (Coordinator for International Relations) in the Yamanashi International Association in August. I was born in Taiwan, and at the age of 15, I went to New Zealand with my family. After college in the year 2000, I had an opportunity to go to its sister school in Osaka as an exchange student for one year. That was a wicked experience.

Thanks to the JET Programme, I have another chance to explore and learn more about Japan. Japan to me is a country mixed with traditions and modernisation. No doubt that Yamanashi is the same. Before I came, all I knew about Yamanashi was that, the prefecture is surrounded by mountains which includes the famous Mt. Fuji. However, as a fan of the TV program "Dochi no ryouri show" I have also learnt that Yamanashi is famous for its fruits and wineries.

I have yet to explore all the places in Yamanashi. But I believe I will have plenty of fun and if you see me looking lost on the street, please feel free to come and direct me the right way.



「Apeos(アペオス)」とは、富士ゼロックスが提唱する新しいコンセプト。ドキュメント情報とデータ情報をシームレスにつなげ、お客さまのオフィス環境にあわせたソリューションを提供する「バーチャルな場(環境)」です。「Apeos(アペオス)」には、「超越した開かれたオフィスを実現する場」という意味が込められています。企業という枠組みから解放された、デバイスとソフトウェア、サービスがインターネット、インターネット上で並列に連携し、新たなビジネスプロセスやワークスタイル(価値)を提供する場(フィールド)を表したものです。



THE DOCUMENT COMPANY  
FUJI XEROX

## 「知的フィールド」

富士ゼロックス山梨株式会社

〒400-0043 山梨県甲府市国母1-3-7  
tel 055-233-3151 fax 055-233-3155  
www.fujixerox.co.jp/ynx



8月20日(日)の午後、国際交流センターにおいてさまざまな国の文化を楽しく知り、お互いが交流することを目的に「International Friendship Day」を開催しました。

この日は県内に住むメキシコ、マレーシア、シンガポール、フランス、中国、韓国、ブラジル、アメリカの8カ国出身の皆さんが、自国の遊びや食べ物などそれぞれの文化を楽しく紹介しました。参加者は子どもから大人まで80人。グループごとにボランティアガイドリーダーに案内され、各国ブースの出し物などを一つひとつ体験しながら楽しいひとときを過ごしました。

マレーシアのブースでは日本のお手玉に似ている伝統的な遊びが紹介され、韓国ブースで紹介された羽根のようなものを蹴る「ゼギチャギ」という遊びには皆熱くなりました。中に詰め込まれたお菓子を当てて子どもたちが棒でたたき割ろうと一生懸命になったのはメキシコの「ピニャータ」。子どもたちに大人気のこの遊びはメキシコの誕生日パーティーなどでよく見られる光景です。なかなか割れないピニャータに苦戦しながら代わる代わる一生懸命棒でたたき、やっと出てきたたくさんの色とりどりのお菓子には子供たちから歓声があがりました。

ゲームをしたりダンスを踊ったり、おいしいものを食べたり、頭と心と身体をバランス良く使いながら世界の文化にちょっと触れた午後になったでしょうか。最後は皆でブラジルの踊り「アッシュェ」を楽しく踊りフレンドシップデーを締めくくりました。

現在、県内に住む外国人の出身国は80カ国近く。海外旅行も素敵だけど、身近に住む人たちの背景を知ってみるのも遠くに出かけたようで楽しいですね。

母国を紹介してくれた県内の留学生、海外技術研員の皆さん、国際交流員のみなさん、そして、ご協力いただいたブラジル人学校ピタゴラス山梨校のみなさんやボランティアスタッフのみなさん、ありがとうございました。



## クッキング@ホーム

このコーナーでは、毎回気軽に作れる海外メニューのレシピを紹介しています。

メキシコで定番のディップ「グッカモレ」、コーンチップスと一緒にどうぞ。今回はメキシコからの海外技術研修員 プレトン さんに紹介してもらいました。オリーブオイルを加えてゆでたロブスターと和えたり、こんがり焼いたチキンのソースにしても最高です。クミンパウダーをちょっぴり加えてもおいしいですよ。



### 「グッカモレ」材料

- アボカド……………1コ
- たまねぎ……………1/4コ
- 青とうがらし……………2~3本
- にんにく……………1かけ
- ライム……………1/2コ
- 塩……………少々
- コーンチップス



### 作り方:

1. たまねぎはみじん切り、青とうがらしは細かい輪切りにしておく。
2. 半分に切ったにんにくをボウルに塗って香りをつけ、その中でアボカドをよくつぶしたら、たまねぎと青とうがらしを加えて混ぜる。
3. 塩で味を整え、ライムを絞ってよく混ぜたらできあがり!

マンゴーを入れたり、クリームチーズを混ぜたりとアレンジ自由です! 自宅ではいつも、庭で成ったマンゴーやライムを探ってきて作っていました。今回食べて、やっぱり懐かしかったです。(プレトン 大)

**夏の旅行はどこへ行こう…**  
**思ったら是非日本旅行まで**

**甲府支店** 担当: 植松

〒400-0031 甲府市丸の内2-29-4  
明治安田生命甲府ビル1階

TEL:055(235)5252 FAX:055(231)1533

営業日・時間:月~金10:00~18:00 土日祝休業

# 県内事業紹介！

## 山梨日本ドイツ友好協会 活動開始しました！

山梨日本ドイツ友好協会は、8月12日に開催された第一回会合をもって活動を開始しました。今後、音楽会やホームステイ受け入れ、クリスマスパーティーなど、ドイツ語圏の国々やその人々との交流事業を開催していきたいと考えています。一緒に活動に参加してみたい方はぜひご連絡ください。

山梨日本ドイツ友好協会会長 ハンス ベアトマン  
連絡先：Gutschow (グッチョウ) 弥生 e-mail: gutschow@d2.dion.ne.jp

## 生き活きとつなげよう ボランティアの心(おもい) ～一人一役ボランティア！～ 第4回やまなし ボランティアフェスティバル！

と き：平成18年10月22日(日) 9時半～午後3時  
ところ：メイン会場 笛吹市清流公園  
サブ会場 笛吹市スコレーセンター  
演劇やダンスなどステージ発表のほか、ボランティア活動の体験コーナーもあります。福祉関係者による模擬・バザーもどうぞお楽しみください！

問い合わせ：やまなしボランティアフェスティバル実行委員会事務局  
(山梨県社会福祉協議会 地域福祉課内)  
Tel. 055-251-0039 Fax. 055-251-0064  
笛吹市社会福祉協議会 Tel.055-265-5182 Fax.055-265-5183

## YIN報告！ Yamanashi International Network

運営委員会において決定された「NPO多文化共生フォーラム」の開催に向けて、8月29日(火)と9月8日(金)の両日、国際交流センターにおいて企画委員会が開催されました。県立大学 吉田助教をコーディネーターに、企画委員にはYINメンバーに県ボランティア協会や県立大学の学生らが加わり話し合いが行われました。「NPO多文化共生フォーラム」は、1)保健・医療 2)教育・労働・相談 3)安全・安心の3部会で行われている県の多文化共生研究会を受け県内のNPO関係団体によるワークショップを開催するもので、これによりNPOの多文化共生社会への役割や協力できることなどを取りまとめて県に提案する予定です。「NPO多文化共生フォーラム」は10月9日(月)午後1時半より山梨県国際交流センターにおいて開催されます。

やまなしインターナショナルネットワーク(YIN)とは？  
民間国際交流・協力団体32団体で構成され、団体相互の連携と協力関係を密にしながら、情報交換や協働事業を実施することを目的としています。

### ご案内！

この「県内事業紹介」では、さまざまな団体による事業やイベントを紹介しています。掲載希望の事業がありましたらご連絡ください。当機関誌「Yamanashi」は隔月発行で、奇数月の各月末に山梨県国際交流協会個人・団体会員、県内国際交流・協力団体、県内企業、各市町村等に送付しています。

(財)山梨県国際交流協会 機関誌担当 坂上(さかがみ)  
Tel. 055-228-5419 Fax.055-228-5473 keikos@yia.or.jp

## 国際交流センターをご利用ください！

国際交流センター会議室の貸し出しを行っています。

### 会議室使用料

	午前	午後	夜	全日	超過料金
	9:00am～12:00pm	1:00pm～5:00pm	6:00pm～9:00pm	9:00am～9:00pm	1時間
大会議室 (収容70名)	2,200円	3,310円	3,310円	8,830円	730円
小会議室 (収容15名)	720円	1,100円	1,100円	2,910円	240円

## JICAボランティア募集説明会！

青年海外協力隊・日系社会青年ボランティア説明会  
と き：平成18年10月14日(土)午後2時～4時  
平成18年11月1日(水)午後6時半～8時半  
シニア海外ボランティア・日系社会シニア海外ボランティア説明会  
と き：平成18年10月14日(土)午前10時半～12時半

ところ：山梨県立国際交流センター 大会議室  
予約不要、入退場自由です。OBの体験談などもありますので、お気軽にお越しください。

JICA国際協力推進員 雨宮律子  
(財)山梨県交流協会内 Tel.055-228-5419 Fax.055-228-5473

## 英語解説による甲府城、恵林寺ツアー！

「山梨通訳・ガイド研究会」は英語による甲府城と恵林寺の解説ツアーをします。英語で山梨の史跡の解説を聞いてみませんか。

甲府城 日 時：平成18年10月8日(日)午後2時～3時40分まで  
集 合：甲府城(舞鶴城公園)遊亀橋北側の広場中央  
参加費：無料

恵林寺 日 時：平成18年11月19日(日)午後2時～3時40分まで  
集 合：恵林寺の入口(一番南側)の最初の門(黒門)付近  
参加費：300円(拝観料)

内 容：グループに分けて英語による解説をします。  
定 員：各60人程度

申込締切：それぞれ2日前まで

申込み先：山梨通訳・ガイド研究会会長 興石誠 makoshi2@ybb.ne.jp

## Join The Tour of Kofu Castle Erinji Temple in English!

Yamanashi Interpreter and Guide Society will hold an explanatory tour of Kofu Castle and Erinji Temple in English.

Kofu Castle 2:00 p.m.-3:40 p.m. Sun. October 8

Assembly place: at the open space on the north of Yuki Bridge of Kofu Castle  
Participation Fee: Free

Erinji Temple 2:00 p.m.-3:40 p.m. Sun. November 19

Assembly place: at the first gate or black gate on the south of the Temple  
Participation Fee: 300 yen as your admission fee

(These explanatory tours will be held even if it rains.)

Application: Please e-mail me your name and intention to join.

E-mail: makoshi2@ybb.ne.jp Contact: Makoto Koshiishi, Chair of YIGS

Deadline: By two days before the date of both tours.

「食」から考える・地球しあわせ計画

## グローバルフェスタ JAPAN 2006! あなたも地球人

約200団体の国際協力活動が楽しくわかる テーマは”食”

加藤晴彦トークショー ODAタウンミーティング

地球計画探検迷路(巨大迷路) 「歌う料理人」森野熊ハッキングショー

世界の食が味わえる! チャリティー居周回コース) など

日 時 平成18年9月30日、10月1日 10:00～17:00

場 所 日比谷公園 入場無料

主 催 外務省、国際協力機構(JICA)、国際協力銀行、国際協力NGOセンター

## Thank YOU! 会員登録を ありがとうございました!

### 個人会員(入会順・敬称略)

7月 乙黒めぐみ 田草川昌佑 望月智江 内野正典 大川真由美  
横森美保 野澤長雄 河野浩士

8月 古屋和恵 長田幸子 河野邦子 斉藤美奈子 白倉ちはる  
寺澤みどり 名取恵美 寺田陽子 三井てるみ 浅尾周子  
成島和男 佐藤孝子 中込明恵 宮田雅子 柳谷秀美  
田村久子 横沢なお子 Onodera Jorge 向山静子 小野喜良  
望月香織 小林万里子 萩原佳子 小林晶子 小林美智子  
田中光春 土屋真貴子 Rivafilia Estoque 浅沼歩

### 団体会員(入会順・敬称略)

8月 山梨県日本中国友好協会

# Event Calendar

## 10月

### 国際サロン 「ハロウィンパーティー」

大絶叫のお化け屋敷が皆さんを待っています。恒例のコスチュームコンテストには、ぜひ仮装してお越しください。

と き 10月29日(日)午後1時~4時半  
参加費 500円  
ところ 県立国際交流センター

## 11月

### 「外国人法律相談」

県弁護士会、労政雇用課と共催し、生活全般、就労問題など、さまざまな法律相談を行います。ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、英語で相談できます。相談者の秘密は厳守します。

と き 11月19日(土)午前10時~  
対 象 県内在住外国人  
ところ 県立国際交流センター  
費 用 無料

### 「ボランティア通訳・通訳ガイド支援セミナー」

通訳やガイドに興味がある方、さらにブラッシュアップしたい方はぜひ参加ください。

内 容 通訳技術の基本練習と「武田信玄」ガイド  
(NHK大河ドラマ「風林火山」放送予定)

と き 11月25日(土)  
午前10時~3時(昼食持参)  
ところ 県立国際交流センター  
定 員 60人  
参加費 無料

### NGO活動等促進事業 「アジアに学ぶタベ」

アジアのPHD研修生を迎え、アジアの国々の様子や研修で学んだこと、また彼らを通して見た日本、日本人について率直に語っていただきます。アジア手工芸品の展示・販売もあります!

と き 11月22日(水)  
午後6時半~8時半  
ところ 県立国際交流センター  
参加費 無料(本場カレーの試食あり)  
共 催 山梨県 山梨YMCA  
やまなしインターナショナルネットワーク  
協 力 PHD協会

### 外国人なんでも相談!

と き 毎週水曜日 午後6時30分~9時  
相談員 林ジョニーさん  
言 語 インドネシア語、ポルトガル語、  
スペイン語、英語、日本語  
ところ 県立国際交流センター  
費 用 無料  
毎月第一水曜日は、林相談員のほか法律の専門家が相談に応じます。

### 日本語講座

と き 毎週金曜日 午後7時~9時  
対 象 県内在住で日本語を勉強したい人  
参加費 無料

山梨県国際交流協会への  
お問合せ、お申込みは Enquiries to:  
Yamanashi International Association  
Tel.055-228-5419 Fax.055-228-5473  
〒400-0035 甲府市飯田2-2-3  
Iida 2-2-3, Kofu, Yamanashi 400-0035

## October

### International Salon 'Halloween Party'

Come to the scariest Halloween party in town! There will be a host of Halloween games to play and the terrifying Haunted House. Plus, we are having a costume contest with prizes. So, come DRESSED UP!!!  
When: Sunday, October 29th; 13:00 - 16:30  
Where: Yamanashi International Centre  
Entrance: 500 yen. Up to Elementary School students. Limited to 100 children.

## November

### Legal consultants for Foreigners

Organised by the Yamanashi Prefecture Lawyer Association and the Labor Affairs and Employment Division. You can talk about problems that occur in general life regarding employment, etc. Interpretation is available in Portuguese, Spanish, Indonesian and English. All conversations are confidential.  
When: Saturday, November 19th, 10am.  
Where: Yamanashi International Centre  
Class Fee: Free!  
Who For: Local foreign residents

### Consultations for foreigners

A consultation service is available for foreigners every Wednesday, from 6:30 to 9 pm, at the International Centre.  
Consultant: Johny Hayashi  
Languages: Indonesian, Portuguese, Spanish, English, Japanese.  
\* Every first Wed. of each month, a lawyer and Prof. Onodera Shinobu from Yamanashi Gakuin Univ. will join the regular consultation service.

### Japanese Classes

When: Every Friday; 19:00 - 21:00  
Where: Yamanashi International Centre  
Class Fee: Free!  
Who For: Foreign residents wishing to learn Japanese.

## Outubro

### Happy Halloween

Venham participar da tradicional festa de Halloween da YIA. Muitas brincadeiras, "Trick or Treat", concurso de fantasias e muitas atrações horripilantes.

Quando: Domingo, dia 29 de outubro, das 13h às 16h.

Onde: Yamanashi International Center.

Quanto: 500 ienes.

Inscrições: via fax, telefone ou e-mail para YIA constando nome completo, endereço eletrônico e telefone para contato. Vagas limitadas a 100 crianças.

Público alvo: crianças até *shogakko* (12anos) adultos acompanhantes.

## Novembro

### Consultas jurídicas gratuitas com advogados japoneses.

Os advogados japoneses da Associação de Advogados de Yamanashi prestarão consultas jurídicas gratuitas aos estrangeiros residentes nesta província. As consultas são estritamente confidenciais e haverá intérpretes de português.

Quando: Sábado, dia 19 de novembro, a partir das 10 horas.

Onde: Yamanashi International Center.

Quanto: gratuito.

Público alvo: residentes estrangeiros em geral.

### 編集後記

ようやく暑さもやわらいで、ほっと一息つく季節ですね。空気がだんだん澄んできて、星や月がきれいに見えるようになってきたなあなどと思いがらつい夜更かしてしまいま

す。心地よい布団から朝なかなか出られないのは困ったものですが・・・さて、センターでは8月から新国際交流員イメーを迎え、また新たな気持ちで過ごしています。2006年度後半もセミナーやイベントが盛り沢山、ぜひ国際交流センターへお越しくださいね。

-坂上-

Hope you all have enjoyed the newsletter. When I first arrived in Yamanashi, the heat was severe and the humidity almost drove me crazy, therefore, I welcome the arrival of autumn with both of my arms. What do we have in the autumn? Chestnuts, pacific sauries, persimmons and.....of course, Halloween. The International Centre has the scariest Halloween party in town and everyone is welcome. Due to the size of the venue, reservations are required. When you come, don't forget to dress up!!

-Yi-Mei-

"Integrar para viver melhor" foi a certeza que tive durante o "Brasil Festival" que reuniu centenas de pessoas em pleno sábado ensolarado em Tóquio numa comemoração aos 98 anos da imigração japonesa no Brasil. Foi espantoso o número de japoneses falando e cantando em português, além de sambarem como brasileiros. Esperamos repetir a festividade em Yamanashi!

-Érica-



Published by Yamanashi International Association

(財) 山梨県国際交流協会

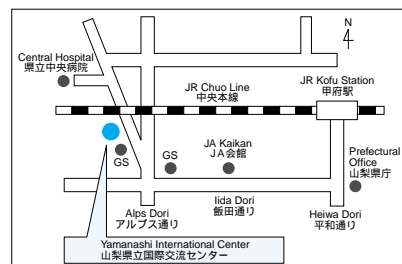
edited by Keiko Sakagami, Érica Tanaka and Yi-Mei Lee

〒400-0035 甲府市飯田2-2-3

2-2-3 Iida, Kofu-shi, Yamanashi-ken, Japan 400-0035

TEL 055-228-5419 / FAX 055-228-5473

http://www.yia.or.jp/index.html e-mail: webmaster@yia.or.jp



The International Centre is open daily from 9:00am to 9:00pm except on Mondays and on the day following a national holiday.